

【石垣市中小企業振興会議】 議事概要

■開催日時：令和8年2月25日（水）

15時00分～16時00分

■開催場所：石垣市役所1階 コミュニティルーム

出席者

	所 属		備 考
1	石垣市	中山 義隆	会長
2	石垣市商工会 会長	大濱 達也	代理： 副会長 下地 寛正
3	沖縄県中小企業家同友会八重山支部 支部長	喜納 正雄	代理： 幹事長 奥平 あかり
4	石垣市中央商店街振興組合 理事長	金城 広重	欠席
5	八重山建設産業団体連合会 会長	平良 聡	
6	石垣市観光交流協会 副会長	高橋 秀明	
7	八重山青年会議所 理事長	松浦 英里	
8	沖縄県農業協同組合八重山地区本部 本部長	仲門 和則	
9	八重山漁業協同組合 組合長	上原 亀一	代理： 専務理事 伊良部 幸吉
10	八重山公共職業安定所 所長	外輪 修三	
11	沖縄県飲食業生活衛生同業組合八重山支部 支部長	根原 哲也	欠席
12	沖縄振興開発金融公庫八重山支部 支店長	上江洲 博	
13	琉球銀行八重山支店 支店長	亀島 健司	
14	沖縄銀行八重山支店兼石垣出張所 支店長	仲本 透	
15	沖縄海邦銀行八重山支店 支店長	仲程 健太郎	代理： 副長 高良 尚幸
16	石垣市 副市長	知念 永一郎	欠席
17	石垣市 総務部長	棚原 長武	
18	石垣市 企画部長	菅沼 大喜	
19	石垣市 建設部長	下地 敏之	
20	石垣市 農林水産商工部長	宮良 直好	欠席
21	石垣市 市民保健部長	大城 智一朗	欠席
22	石垣市 福祉部長	内原 英政	
23	石垣市教育委員会 部長	翁長 致純	欠席

回っている状況となっており、厳しい現状です。

管内企業に何うと看護師等を派遣会社から採用するケースが非常に多く、手数料は高いけど派遣を利用している企業が多いです。介護士については、派遣会社の手数料が高いことから利用する事業者は多くはない状況です。

建設業では、外国人技能実習生を受け入れ充足させる企業も増加傾向となっています。

ハローワークとしては1月からSNS（LINE）などを活用して、石垣市とも連携しながら情報提供の強化を行っていきたいと思っております。今後も説明会や面談会などの開催を行い、また、3週間1件も応募がない求人には支援メニューや説明会などの案内を行っている状況です。

今後は、石垣市が行っている看護師や保育士への支援などについて、広く周知し、オンラインによる管外県外の求職者も取り込んでいけたらと考えております。

会長
中山氏

ありがとうございました。

今の説明を受けまして何かご意見はございますか。

人手不足などの対応で成功している事例等があれば教えていただきたいと思っております。

建設産業団体連合会
平良氏

建設業としては、外国人雇用の仕組みが変わりまして3年間は今まで通りですがそれ以上の期間になると難しく、実習生では4・5年目などの長期間の勤務ができない状況となっています。

また、実際日本人の初年給より必要経費などが高くなっており、組合への手数料を払うと1人あたり年間15万かかるので、泊るところを世話してあげても日本人を探したほうがいいのかと悩んでいるところです。

全体の給料が上がらないのは工事高がそこまで増えていないこともあり、現在会社では約20名の社員がいますが、給料を上げたとしても、新しく採用しようとする既存の20名もある程度ベースアップしないと新しく人を雇った人のほうが、既存の社員より高い給料になるなどの現象も起きてしまうこともあります。

また、後継者の不足もあり、事業継承についての説明会などで相談していますが、例えば会社の企業価値がどのくらいあるか、事業継承する人に企業の株を譲るのか、何を譲るのか、資産まで譲るのか、など、実際に譲ったら譲渡税がかかるので、売ったらお金を借りて対応しないとイケないです。

いろいろと講習会を受けて延命や繰り延べなどの制度もあると聞いていますが難しく、事業継承や雇用にしても建設業は岐路に立っており、いろいろと検討している状況です。

会長
中山氏

ありがとうございます。
観光業から何かございますか、お願いします。

観光交流協会
高橋氏

令和7年度の観光業は好調に推移し、入域観光客数は150万人と過去最高となりました。ただ半面、問題となっているのは特に人材不足です。こちらについては顕著に問題点がいろいろ出ております。特に日本人の若い子を雇用することができないことが挙げられます。

各観光業宿泊業を含め、どういう人材を雇用しているのかというと、やはり外国人労働力が中心となってきます。

外国人労働力のいいところは特に最近インバウンドの外国人旅行者がすごく増えており、英語での会話力、特にインドネシアの方は英語も普通に話せるので、かなり戦力となっています。

今後問題となるのは、少子高齢化でなかなか若い日本人を採用することができなくなっている状況で、外国人労働力は今後のキーポイントになってくると考えております。

会長
中山氏

ありがとうございます。
例えばですが、島内ではなかなか人材が確保できないという状況で、先ほどの話では、看護師などは紹介手数料を払ってでも依頼しているとのことでしたが、本州から移住してでも、石垣島で働きたいけど、住むところがなかなか少ない、家賃が高いとの話を聞くのですが、実際にそういった事例はありますか。

観光交流協会
高橋氏

住む場所についてですが、外国人労働者や派遣労働者が中心となっており、求職者からは必ず会社の社員寮があるかと、まず確認されます。

求職者自身で宿泊先を借りるなどのお金はないので、各企業がどのくらい社宅や社員寮を持っているのかなど、ただ、アパートの借り上げなどにも限界があり、最近アパート自体も少なく、社員寮を建てたいと思っても建築コストがかなり高いのでなかなか社員寮を建てることも難しいです。人材を確保するにはやはり住むところをしっかりと確保することも一つの大きな課題となっています。

会長
中山氏

商工業やサービス業はいかがですか。

商工会
下地氏

現在物価高への対応としては、販売価格の値上げというところ
です。今は企業から毎月 20~30 以上の商品が値上げしますと連絡
があります。資材原材料含めてなので島の零細事業者がもう自社
では対応できない状況となっており、値上げしたり、内容量を減
らしたりなどの対応を行っているのが現状です。

ただ、商品が安ければ売れるわけでもなく、やはり適正価格があ
ってはじめて売れると思うので、値上げしたものが、消費者から
適正価格とみられるかどうかなので、実際に値上げしてみないと
わからない部分があります。ただ、事業者の声をきいていると、
値上げして売上が落ちたと話す事業者が多いと感じます。

製造業や特産品の業界もですが、やはり人手不足というのは顕著
で、対応している中では、物流会社とタイアップして、配達の部
分を外注するなどの連携を行うことで、人材不足を担っているな
どの対応をしているところもあるようです。

会長
中山氏

ありがとうございます。

雇用についてですが、高齢者の応募など、高齢者の採用はそんな
にないのでしょうか。

高齢者の求職者はハローワーク八重山の資料では結構いらっしや
るようですが、事業者としてはあまり高齢者を採用したくないな
どはありますか？

公共職業安定所
外輪氏

実際に 70 歳でも働いている方は多くいらっしやいます。

宮古島では、現地求人を行っているので、石垣島でも企業に対し
現地求人を行わないかと提案しているのですが、なかなか受け入
れてもらえないところもあります。ただ実際、生涯現役という部
分含め、高齢者や障がい者なども含めて、雇用していただくこと
が、人材不足を少しでも解消するためにも必要かと考えていま
す。

会長
中山氏

事業者側では高齢者を雇用する上で妨げとなっていることはどう
いったことでしょうか。やはり応募が複数きたときには、年齢が
若い方を取りたいという経営者側の気持ちとしてはあるかと思ひ
ますが。

また、人材不足の点で行政側も含めこういったことをしてほしいなどはありますか。

103万円の壁がなくなった場合、非正規雇用の方の労働時間は延びる傾向となるのでしょうか。

公共職業安定所
外輪氏

実際に12月に103万円の壁を考えて、働く時間など調整したりする求職者も中にはみられます。その壁が上がれば多少は労働時間が延びるかと考えますけども、それほど大きなものにはならなかと思えます。

会長
中山氏

タイミーの話もありますが、タイミーを活用している事業者などはありますか、また、タイミー利用者のスカウトなど。

商工会
下地氏

タイミーは、流れ作業的なものはいいと思いますが、サービス業での接客の部分では、タイミーの利用はなかなか難しいです。タイミーを利用して来た人が何日くらいやってくれるかわからないのですが、1日来て、また次、1週間後とかになると、現場としては正直使いつらいという声もあります。工場などはいいかと思えます。

あまり石垣島で対応できるものがないかと思えます。

建設業産業団体連合会
平良氏

建設業も同様です。

会長
中山氏

ありがとうございます。

物価高騰については、先ほど商品を仕入れて販売するときに、事業者や製造側から値上げすると話していた値上げ分はきちんと事業へ反映することはできていますでしょうか。

石垣市商工会
下地氏

事業者の中で利益の何パーセントは確保すると決めていると思いますが、それがやっぱりどんどん圧縮されてくると思うので、それに伴って値上げをしなければならないという状況であると思えます。

会長
中山氏

もちろん原材料がだいぶ上がってきたりしていますが、農業者や漁業者はいかがでしょうか。

農業協同組合

JAでは、農繁期と農閑期がはっきりしており、年間を通し雇用

仲門氏

が、少ない時期と多い時期があります。この時期としては製糖があります。

八重山地区では与那国製糖と小浜製糖が管轄となっております。以前だと、労働時間が長い分、本島からも、この時期を合わせて援農隊で多くの就労者が来ていましたが、労働時間が削減された分、あまり魅力的に感じないということで、求職者が少なくなりました。今はインドネシアなどの外国人労働者に就業いただいております。製糖期間は与那国、小浜を含めると、約 90 名に就労をお願いしております。石垣宮古はやっぱり本島よりも景気が良く、それに伴い物価も高いため、職員もなかなか現地で採用ができない状況です。

与那国では、18 名中 15 名ほど石垣と本島から職員を派遣しており、石垣でも、本島から不足を補うため 9 名の職員を派遣しています。継続してハローワークには募集を出していますが、なかなか集まらない現状です。

漁業協同組合
伊良部氏

人手不足について、漁協ではインドネシアの実習生がいないと、マグロ船が操業できない状況が何年も続いている現状のため、本当に助かっています。しかし管理費や最低賃金も上がり、幹旋会社に対する、会費や年会費などの負担が大変多いです。また、自国に帰る時の飛行機代などの、費用負担も、発生していきます。漁協の現場でも雇っていますが、彼らがいないと、仕事になりませんので、価格転嫁なり、数量アップして、対応しています。物価高については、燃料費も上がりましたし、漁資材、餌、ほとんどの漁協で扱う品目が、高騰しています。石垣市から、補助をいただき、対応していますが、それでも厳しい状況のため、漁業者には申し訳ないですが価格に転嫁して、収益を確保しているのが影響の現状です。来年燃料補助や餌代の補助がなくなりますので、来年以降どうなるか不透明な状況です。

会長
中山氏

八重山青年会議所はなにかありますか。

青年会議所
松浦氏

青年会議所は 20 代から 30 代の約 50 名の会員で構成されており、多くが個人事業主や企業役員です。会員は地元出身者と本州出身者のそれぞれ半数ずつとなっています。最近、20 代 30 代の人口減少を感じており、会員にアンケートを行ったところ「仕事と青年会議所の両立が難しい」「仕事が忙しい」といった意見が

寄せられています。特に、人材不足により経営者でも人手が不足する朝夜に現場に入り、求人募集を行いたい没有时间がないなど現場の人手不足に苦しんでいる状況です。

そのため、島の活性化には若手を雇用する環境を整える必要あると思っています。現在、多くの若者がスキルを磨くために本州に行くが、技術を得て戻るまでに時間がかかるため、島内で若者がスキルや技術、知識を得るための学校など環境が整うことで島の活性化に繋がっていくと思います。

また、会員の中には個人的に人材不足に取り組んでいる者があり、本州から働きにきたい人へ島の魅力を伝え、住居を確保してオンラインでの面接を行うなどし、1週間ほど石垣島に滞在してもらうなどの取り組みを行っています。このような若者の志を支援するために、市の協力をいただければと思います。

中小企業家同友会
奥平氏

福祉事業として保育と障がい福祉を行っていますが、深刻な人材不足に悩んでいます。青年会議所の浦崎氏より話のあった人材不足への対応に私も参加し、1名の誘致には成功したものの、人材紹介会社を利用したため紹介料として約60万円を支払う必要があり、事業者にとって大きな負担となっています。

また、島外移住の補助金を活用しようとしていましたが、1月に申請しようとした際には予算満了で利用できなかったため、こうした支援制度を拡充いただければと思います。

本州から来る保育士は環境の変化への不安も大きく、受け入れ側の育成体制の整備も課題となっています。特に中間管理職が不足しており、経営者が現場業務を担いながら人材育成を行うのは難しい状況であるため、指導や人材育成を支援する仕組みが何かあれば助かります。

会長
中山氏

ありがとうございました。

いろいろなご意見いただきましたので、持ち帰り対応等を含め検討させていただきたいと思います。

4 閉会

商工振興課
大浜

本日は貴重な情報やご意見ありがとうございました。

これをもちまして、令和7年度石垣市中小企業振興会議を終了いたします。

以上